

道徳通信

生き生きと～凡事徹底～

R5年4月23日（日）第2号

学 年： 2年

授業者： 鳥崎 拓

4月23日、こんな道徳授業を行いました。

【テーマ】「人数が多いほうが正しいってどうして言えるんだろう」 — 平等・公正・公平 —



【主な内容】

賛成5人、反対15人、多数決をしたら私の意見は通らなかった。人数が多いほうが正しいってどうして言えるんだろう。

ワークシートより

私は、多数決でやると、賛成と反対で絶対に分かれてしまうと思う。それぞれ違う意見の人の考えなどをしっかり聞いて判断するべきだと思いました。

多いから正しいわけじゃない！

（名言）

多数決だけで決めることは平等とは言えない。（名言）

私はもともと多数決は嫌いなほうです。なぜなら、もし自分のが採用されなかったら悲しいからです。でも、自分のグループの意見はすごく、私にとって自信の言葉になった気がします。

平等にすることは難しいことだなと思いました。でも、平等とは大事なことだなと思いました。

日常でよく多数決をする場面はあるけど、こんなに深く考えることはなかったと思う。



「人数の多いほうが必ずしも正しいとはいえない」という意見の人が多くて、少し驚きました。